

今春行われた大学の入学式で、学長さんが述べられた式辞が各大学のホームページに載せられています。その中で、東京大学総長の五神 真さんの式辞を少し引用させていただきます。「これから始まる学びは、これまでの勉強とは異なります。あらかじめ答えが用意された問いに対して、その答えを言い当てるといった受け身の学習だけでは足りません。」「学問において何より大事なものは、自ら問いを立て、そしてその問いを自分で解いていくことです。」「『まだ答えのない問い』と向かい合うこと、それこそがまさに学問の営みであって」という言葉で、大学での学びについて述べられています。実は、京都大学総長の山極 壽一さんも、「大学には、答えのまだない問いが満ちています。」と述べられています。そして、もう一つ、東大、京大両方で述べられた内容があります。それは、「多様性」についてです。東京大学では、『多様性を尊重する精神』こそ知に支えられた真の共感の基礎」という内容が述べられました。京都大学では、「日本はもちろんのこと、諸外国の自然や文化の歴史に通じ、相手に応じて自在に話題を展開できる広い教養を身につけておかねばなりません。」と述べられました。日本のトップを争う大学の入学式で、同じ内容のことが2点も述べられたことは注目に値します。

今年度から、豊田西高校では1年生から3年生までが、その段階に応じた探究活動に取り組み、3年生では、その総仕上げとしての課題研究に取り組みます。課題研究が目指すものは、「答えが一つに決まらない問い」を自分自身の力で設定し、その答えとしての仮説を立て、検証していくというものです。まさに、東京大学・京都大学の総長さんがともに述べられた内容に近づこうとするものです。また、仮説の検証の際には、一方的にならないように客観的に検証していく必要があります。そのためには、多様な考え方や事実を探究していかなくてはなりません。これも、両総長さんが述べられた「多様性」につながるものです。高校生が大学生と同じ水準に達することは無理だと思いますが、どれだけ近づけるか挑戦することはできると思います。日常行っている「正解を求める学習」とは、大きく異なる活動に戸惑いもあるかと思いますが果敢に挑んでもらいたいと思います。私たち教員も、生徒諸君の探究活動が円滑に進められるよう、支援する体制を作っています。豊田西高校での経験が大学での学びに貢献できる財産となってくれることを期待したいと思います。

9月までの主な進路行事

「進路シラバス(保護者版)」の各学年欄も御覧ください。

- 5/15(月)～19(金) 中間考査
- 5/20(土) 3年 模試(全統記述) 1年 PTA土セミ見学会
- 6/14(水)～21(水) 1～3年 保護者懇談会(20(月)～22(水)は4限授業)
- 6/28(水)～7/4(火) 1学期期末考査
- 7/8(土) 1年 模試(進研記述3教科)
- 2年 第1回西三テスト(進研記述3教科)
- 7/8(土)9(日) 3年 模試(進研記述総合5教科)
- 7/21(金)～8/7(月) 1・2年 夏季補習(校内、7/22、23、7/29、30、8/5、6を除く)
- 7/21(金)～8/10(木) 3年 夏季補習(校内、7/22、23、7/29、30、8/5、6を除く)
- 8/5(土)6(日) 3年 模試(第2回全統マーク模試5教科)
- 8/8(火) 1年 職場訪問研究中心日(9月に訪問結果の発表会)
- 2年 大学訪問研究、オープンキャンパス参加
- 8月中旬 3年 東大・京大・名大オープン、実戦模試(公開会場、希望者)
- 8/20(日) 2年全統記述模試(公開会場、希望者)
- 8/21(月)～25(金) 3年 夏季補習後半(校内)
- 8/23(水) 1・2年 東大見学会(希望者)
- 東大生(本校卒業生を含む)との懇談、研究室見学
- 9/2(土) 3年 模試(第2回全統記述2次試験型)
- 9/4 3年 大学入試センター試験受験案内(志願票)配布・記入説明
- 9/24(日) 3年 駿台全国模試(公開会場、希望者)
- 9/24(日) 3年全統論文模試(校内、希望者)



フォトコンテスト優勝 5組



異国気分になりました

1年生

<高校生ではなく西高生として！>

早いもので、入学して最初の1か月が経ちました。生徒たちには普通の高校生ではなく、「西高生」になることを求めています。何事にも高い意識をもつことが今後の高校生活をより充実させします。オリエンテーション合宿のパネルディスカッションでは先輩方が「西高生」の姿を示してくれました。「西高生」を目指してみんなで高め合える雰囲気を作りたいものです。

<進路シラバス>

進路指導部では、月間行事から見て目標としてほしいことをあげた「進路シラバス」を作成しています。1年間を通して、どの時期にどのようなことを実践していくかを示したものです。今のやり方でいいのか、ふと不安になった時にもきっと参考になります。9月には文理選択も話題になってきます。御家庭でも上手に活用してください。

<中間考査>

高校生になって初めての定期考査がまもなく始まります。中学校に比べ、範囲も広く、内容も深くなります。考査1週間前から頑張れば何とかあった、そんな過去とは決別しましょう。高校ではどれだけ早く考査勉強に取り組めるかがポイントになります。2週間前には開始したいものです。成功するための準備をしないのは、失敗するための準備をするのと同義です。私たち教員も、十分な準備をして成果を発揮できるように応援しています。

2年生

<2年生になっての心構え>

2年生になり、クラスが文型理型に分かれました。初めて学ぶ科目もいくつかあり大変かもしれませんが、スタートダッシュが大切です。しかし、先日実施した学習実態調査によると、全体的に学習時間が少ない結果がでました。最低でも平日2時間、休日4時間の学習時間を確保する必要があります。また、部活動では新入生が入部し、2年生中心で活動する体制になっていきます。この他にも、西祭、修学旅行、SSH関連行事など、たくさんの行事がありますが、上手に学習と両立させたいものです。

<遠足へ行ってきました>

4月19日（水）に、リトルワールドへ遠足に行ってきました。天候にも恵まれ、新しいクラスのメンバーで楽しいひとときを過ごすことができ、有意義な時間になったと思います。74回生が一丸となって、残り2年の高校生活を充実したものに高めてほしいです。

<進路春休み課題より>

春休み課題で取り組んだ「大学・学部・学科研究」の発表会を各クラスで行い、友人と調べた内容を意見交換することで、新たな疑問点を発見することができました。身近にライバルが多くいることで、互いに切磋琢磨して伸びていくことができます。高い目標をもち、頑張ってもらいたいものです。また、今年度から2年生も本格的に課題研究に取り組みます。一つしかない正解を求める学習とは全く異なる活動になりますが、互いに良い刺激を与え合う機会になることを期待しています。

3年生

<遠足>

4月19日（水）に、ナガシマスパーランドへ遠足に行きました。強風でいくつかのアトラクションに影響が出ていました。そのような中でも、生徒達は目一杯楽しみ、クラスの仲間と親睦を深めていました。クラス対抗のフォトコンテストでは、皆で事前に撮影場所や構図を話し合い、各クラスとも創意工夫溢れる写真が撮影されました。行き帰りのバスの車内は、自己紹介や学校祭の役員決めなどで、終始盛り上がっていました。ともに受験に向かっていく仲間との絆を確かめることのできた、貴重な1日となりました。

<授業・補習・学校行事への参加>

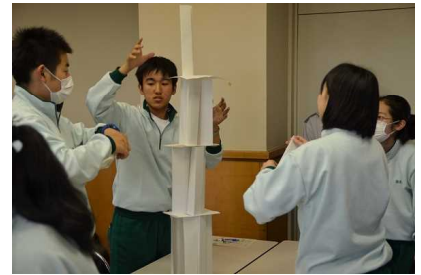
4月12日（水）の早朝補習から、今年度の補習が始まりました。3年生は、土曜セミナーや週4回に増えた早朝補習に加え、業後補習も実施されます。今年から業後補習は苦手克服を目的とした自習形式に変更しました。昨年度以上に主体的に臨み、着実に力を磨きましょう。部活動引退の時期を迎え、中間考査の後には西祭の準備期間も始まり、慌ただしい日々を送ることとなりますが、何事にも妥協することなく、全力で駆け抜けましょう。

<模擬試験の積極的な活用を！>

3年生は、格段に模擬試験の回数が増えます。志望大学の傾向に合わせたオープン・実戦模試も実施されます。結果がなかなか出なくても、むやみに焦ったり、落ち込んだりする必要はありません。結果を分析し、しっかりと復習すること苦手克服につながります。第一志望校合格という目標実現のために、是非模擬試験を上手く活用してください。

<課題研究の開始>

SSHの一環として、今年度は文型でも課題研究を実施します。4月からテーマの設定、仮説の検証などを始め、9月の論文発表（文型）、ポスター発表（理型）をそれぞれ目指します。答えのない問いに対して、客観的に考察を重ね、自分なりの結論を導き出すという、大学での学びにも必要となる総合的な知力を、この課題研究を通して身につけて欲しいと思っています。



皆で協力しました